

7月7日

◆東京 2020 オリンピック聖火リレー出発式に参加
：まつばら綾瀬川公園



7月13日

◆埼玉県社会保険労務士会会長との意見交換



7月27日

◆国交省村山道路局長へ防災対応・渋滞緩和のために横軸道路の整備と（仮称）外環八潮スマートインターチェンジの事業化を西田参議院議員と共に要望



8月24日

◆東埼玉道路・本庄道路の整備について関係首長代表及び県議員連盟で赤羽国交大臣へ要望



8月25日

◆災害時のドローンの活用について5市1町の首長との意見交換



9月29日

◆建設団体の要望聴取・県職員と意見交換
（八潮新都市建設事務所）



05 身近な相談への対応

◆6月11日に、改修工事中の柳島の交差点について、「急な坂で高齢者が自転車で登れない。なんとかしてほしい」という要望を受けました。現場確認をすると正に急坂になっていてこれでは自転車で登れないし、歩行に困難なことを確認。

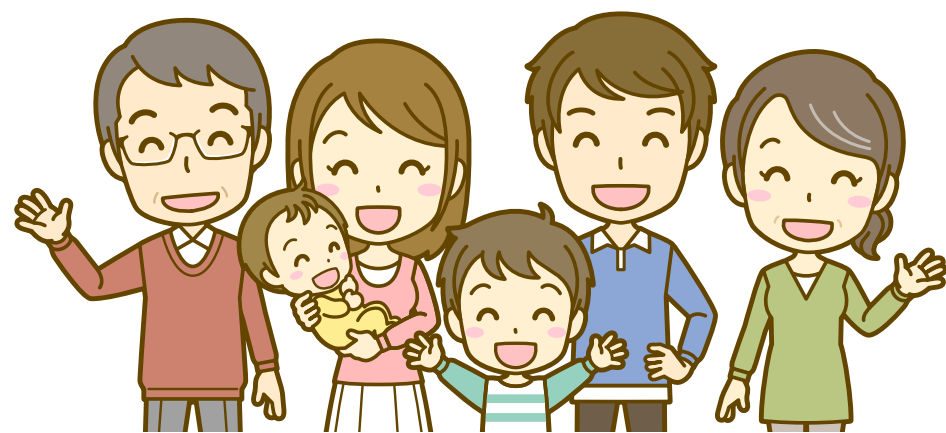
雨のために少し遅れましたが、越谷県土整備事務所の迅速な対応で、改修工事が行われました。



(6.11 確認 柳島交差点改修前)



(6.26 柳島交差点改修工事)



埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

2021. 冬号

草加市新里町 1422 番地
☎ 048-929-2366

県政に関するご意見
ご要望をお寄せください。
TEL048-822-9606
FAX048-822-9408

公明党埼玉県議団ホームページ
www.komei-saitama.com

のりあき
がもう 徳明



南 1 区草加市
県議会議員

蒲生 徳明

コロナ禍の続く中、県民・草加市民の 様々な願いを受け止めながら、 日々、要望実現のために動いています。

県民の皆様、そして草加市民の皆様こんにちは。
日頃より、私蒲生徳明の県政活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
今回の県政報告は、本年春以降（前回報告以降）の私の議員活動についてご報告させていただきます。
コロナ対応をはじめ、県民相談、団体との意見交換、現場視察など活動の一部を掲載いたします。
今後も、県民草加市民の皆様から寄せられるお声を具体的に形にするために、皆様への感謝の気持ちを忘れることなく邁進してまいります。一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

最近の主な活動から（前号での掲載以降の活動）

01 コロナ禍の対応全般

◆県民の声をまとめ、
知事及び県執行部に迅速な要望活動など（公明党県議団）

※コロナ感染拡大が続く中、県民・草加市民、医療現場、各種事業者の皆様を直接お聞きし、迅速に要望活動を行いました。1日も早いコロナの終息を目指して行動してまいります。（詳細は公明党埼玉県議団ホームページをご覧ください）

令和3年5月18日

◆「高齢者向けワクチン接種の加速化を求める緊急要望」
を知事に提出



6月8日

◆ワクチン接種会場視察

6月1日から開設された「埼玉県高齢者ワクチン接種センター（浦和合同庁舎）」を視察。
2ヶ月間で21,000人（1日700人）の接種を予定。



8月11日

◆感染者急増に伴う県民の予防行動等の推進について、橋本副知事、浅井草加市長、県職員と街頭アピールを行いました（草加駅）



8月24日

◆大野知事に「新型コロナウイルスの急速な感染拡大に関する緊急要望」を行いました

【要望内容】

- ①外出抑制メッセージ
- ②重症病状を確保、トレーナー派遣等事業の活用
- ③酸素ステーションの設置、宿泊療養施設の臨時医療施設化
- ④抗体カクテル療法の外来や自宅で受ける体制の整備
- ⑤健康観察を行う「宿泊・自宅療養者支援センター」の強化
- ⑥夏休み期間の延長や学校再開の注意事項について県教育委員会から通知を行う
- ⑦若い世代の接種率アップのためにも、県内4か所の大規模会場の活用。

妊婦への優先接種を推進。

⇒赤字の項目については、県要望と同時に市議団と連携を取り、
すぐに市長に提案。浅井市長の判断で即時実行がきまりました。

9月3日

◆4市首長の自宅療養者支援要望前に草加市長と意見交換。
要望後に保健医療部長と調整

※感染者急増で対応が遅れがちな保健所支援のために、市町の自治体が直接生活支援を行える様にすべきとの要望を草加市長から受け、4市首長要望を県と繋ぎ、要望後に保健医療部長との調整を行いました。



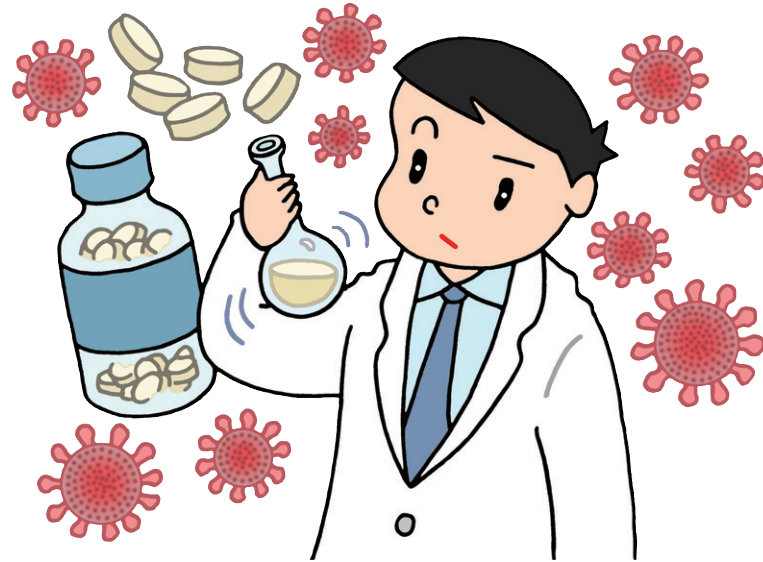
9月6日

◆新型コロナウイルスの感染急拡大に伴う対策として「自治体と連携した生活支援」等を要望



9月13日

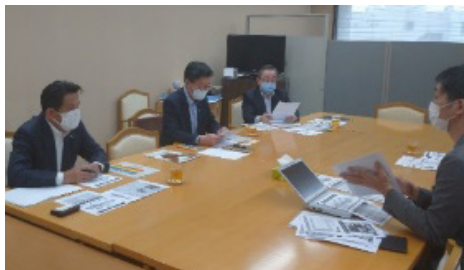
◆カクテル療法についての説明を受け、活用に向けての意見交換



02 議会、公明党県議団としての活動

令和3年5月12日

◆レインボー埼玉の会（埼玉県全域でLGBTQ交流会や居場所づくり、制度政策実現を進める）との意見交換を行いました



5月13日

◆「選択制夫婦別姓」制度の導入を求める、選択的夫婦別姓・全国陳情アクション、CHOICE SAITAMAの皆様と意見交換



5月29日

◆夫婦別姓オンラインシンポジウムに参加

CHOICE SAITAMA 主催で埼玉県在住のU30×埼玉県県議会議員で、選択的夫婦別姓についてのオンラインイベントが開催され、公明党県議団から私と安藤議員が参加をし、賛成の立場から意見交換を行いました。（後日埼玉新聞紹介されました。）



6月14日

◆『生理の貧困』に関する緊急知事要望

大野知事に対し『『生理の貧困』に関する緊急要望』を提出。無償提供をはじめとした取り組みなど3項目を要望。



6月18日

◆まん延防止等重点措置が延長に伴う補正予算が成立

埼玉県内2市のまん延防止等重点措置が延長になることに伴い、約488億円の補正予算が成立。公明党県議団が要望したワクチン集団接種会場については4会場で設置される。
（浦和合同庁舎・熊谷文化創造館さくらめいと・ウエスタ川越・越谷市の県民健康福祉村）
○設置期間は8月上旬～11月30日
○9月まではエッセンシャルワーカーへ優先接種
○10月以降は、一般の方へも接種予定。

7月9日

◆埼玉県議会臨時議会

まん延防止等重点措置延長の決定に伴い県議会7月臨時会が召集。
飲食店等の営業時間短縮に伴う協力金の支給や酒類販売業者への支援、ワクチン接種体制の強化など、約683億円の補正予算案を可決。



8月27日

◆臨時議会の補正予算について説明を受け意見交換



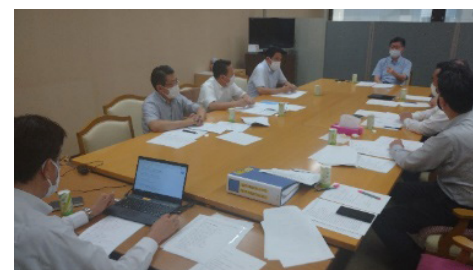
9月27日

◆10月定例議会の議案説明を各部局より受け質疑応答



10月8日

◆新年度県予算について「公明党県議団要望」の内容を検討



10月13日

◆連合から予算要望を受け、意見交換



10月14日

◆大野知事に公明党県議団の新年度予算要望を行いました



10月21日

◆部落解放同盟第22回県知事要請活動で公明党県議団を代表し挨拶



11月22日

◆私学助成について公明党県議団として知事要望を行いました



12月22日

◆（一社）埼玉県トラック協会との意見交換を行いました



03

視察及び見学など（現場の実態把握と課題を知るためにいきます。）

9月13日

◆「埼玉県立小児医療センター」を視察

昨年9月施行の「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」について地方が進めるべき支援措置などの調査を行いました。



11月14日

◆「埼玉150周年記念式典」及びイベントを見学

議会質問で、埼玉県150周年についての県の取り組みについて質問（下記参照）しましたが「県記念イベント」を見学しました。



⇒令和2年9月定例会質問

「埼玉県150周年、県民に希望を発信しよう」について（県民生活部長）

問 県民に希望を与えるために、埼玉150周年記念事業をどう進めるのか。

答 本年7月31日から特設ウェブサイトを開設。このサイトで、地域で頑張る人たちの笑顔や思いを動画に載せて発信し、多くの方に元気と勇気を届けていく。また、150周年のロゴやキャッチコピーを公募、決定して県民の機運を高めながら、**来る11月14日の県民の日に、1年前イベントを開催。**明るい笑顔と希望あふれる150周年を迎えられる様、県民に元気を届ける取組を、ありがたい気持ちで進める。

12月21日

◆三郷市にある「中川水循環センター」を視察。

「汚泥消化・バイオガス発電システム」について調査。



12月27日

◆議会質問で取り上げた「LGBTQ」をテーマにした「中高生向けオープンセミナー」を視察。

ダイバーシティと「LGBTQ」の理解と題して、筑波大学人間系助教 河野慎之氏（写真右）のご講演と自由討論の模様を拝見しました。：草加市文化会館レセプションルーム



※令和2年9月定例会議会質問 LGBTQへの取組について（知事）

問 LGBTQへの理解が県内でも徐々に広がる中、今後の県の取組は。

答 まず、LGBTQの方が働きやすい職場づくりが進む様、県内企業を対象にオンライン研修を実施。LGBTQの方が直面する困難な状況を把握するため、実態調査を現在実施。結果も踏まえながら、必要な支援を実施し、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる共生社会を実現したい。



04

その他（地域医療、埼玉県の道路整備、団体との意見交換、地元行事等）

2021年5月17日

◆西田参議院議員と連携し、新たな法改正について国土交通省都市局職員と（公社）埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部の皆さんとの意見交換を行いました。



5月26日

◆獨協医科大学吉田理事長と知事との懇談に同席。

埼玉県の今後の医療体制の在り方や、医師派遣についての知事との意見交換。保険医療部長も出席しました。

